

Revolution in Endodontics

～ 歯内療法 の 新しい アプローチ ～

by Dr.Morio Okaguchi

従来、根管治療は歯根と言う最も光の届かない部位の治療であり、術者の知識、技能が頼りの、いわば盲目的な治療であった。

しかし、近年のマイクロスコープの普及により、根管治療は飛躍的に進歩した。実際に根管の中を見ながら処置を行うことができるようになり、治療の精度の向上はもとより、安全で確実な処置が可能となった。そして、拡大視野下での処置は、今まで見えていなかった根管内の感染の原因を鮮明に映し出している。フィン、イスマス、アンダーカット、側枝などの根管内の複雑な解剖学的形態、根管壁に張り付いているGP、根尖孔外の異物、穿孔や微細な根管のクラックなど、今までなぜ治らなかったのか、その原因を目で見て確認することができるのである。さらに、このような感染の除去がいかに難しいかを再認識させられる。今後、こういった拡大視野下での感染源除去においては、新しいアプローチが必要になるのではないだろうか。

今回、私の臨床症例を通し、根管内より実際に見える感染源に対し、どのようにアプローチしていくか紹介したい。

岡口守雄

岡口守雄 先生



- ・1976年 明治大学政治経済学部経済学科卒業
- ・1986年 岩手医科大学歯学部卒業
- ・1993年 東京都千代田区にて開業

- ・東京SJCD理事
- ・東京SJCDマイクロスコープインストラクター
- ・JEA関東甲信越会員
- ・日本顎咬合学会指導医
- ・カールツァイス公認マイクロスコープインストラクター
- ・AMED(academy of microscope enhanced dentistry)会員

講師：岡口守雄 先生

日時：2014年2月23日(日)09:30～16:00

会場：熊本県歯科医師会館ホール

熊本市中央区坪井2丁目4-15

096-343-8020

費用：歯科医師8,000円/その他5,000円

(熊本及び各地のSJCD会員は5,000円/3,000円)

申込：熊本S.J.C.D.事務局

熊本市東区小峯1丁目1-95

096-331-0567(fax331-0577)

taka@ourdent.com

定員：100名 ご入金順。お振込をもって申込とさせていただきます

我が国においてマイクロスコープが歯科に導入され始めて、その効果や、必要性に関してはある程度認知されているところではあります。実際の普及率としてははまだ数パーセントに満たないのが現状です。その原因としては、導入に際しての費用や、操作性への習熟が必要であるところなどではないでしょうか。

今回の、Inservice Training Seminar は、AMED会員で東京S.J.C.D.マイクロスコープインストラクターをつとめておられます、岡口守雄先生をお招きしました。

岡口守雄先生は、皆さんもご存知の通り早くからMicro Dentistryに取り組み、非常に精緻な観察に基づく、診断・治療を実施され高い評価を得ておられます。

講演では、歯内療法に特化してお話をして頂き、最新の治療の実態を十分に理解して頂きたいと思っております。

熊本SJCD会長 川崎俊明

| オフィス名 | 区分 | DR | 他 | 連絡先 | 合計額 |
|-------|----|----|---|--------------------------------|---|
| | 会員 | | | 代表者名 | 円 |
| | 一般 | 人 | 人 | 〒 住所 電話 fax e-mail | 振込先 肥後銀行佐土原支店 普通145126 熊本SJCD事務局 粟津貴昭 |

FAX 096-331-0577 できるだけお早めにお申し込みください